

## 財務諸表に対する注記

### 1 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
購入時の取得価額によっている（償却原価法については、取得価額と債券金額との差額について重要性が乏しいため、適用していない）。
- (2) 固定資産の減価償却の方法  
定率法によっている。
- (3) 引当金の計上基準  
① 賞与引当金  
職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。  
② 退職給付引当金  
職員の退職給付の支給に備えるため、期末要支給額に相当する額を計上している。
- (4) 消費税等の会計処理は税込み方式によっている。

### 2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	100,000,000	0	0	100,000,000
定期預金	5,000,000	0		5,000,000
小計	105,000,000	0	0	105,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	46,821,948	0	393,621	46,428,327
小計	46,821,948	0	393,621	46,428,327
合計	151,821,948	0	393,621	151,428,327

### 3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	100,000,000	100,000,000	0	0
定期預金	5,000,000	5,000,000	0	0
小計	105,000,000	105,000,000	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	46,428,327	0	0	46,428,327
小計	46,428,327	0	0	46,428,327
合計	151,428,327	105,000,000	0	46,428,327

4 担保に供している資産は、無い。

### 5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	3,800,259	2,300,252	1,500,007
合計	3,800,259	2,300,252	1,500,007

6 保証債務等の偶発債務は無い。

7 関連当事者との取引は無い。

8 重要な後発事象は無い。

附属明細書

1 基本財産及び特定資産

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価格	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価格
基本財産	投資有価証券	100,000,000	0	0	100,000,000
	基本財産積立預金	5,000,000	0	0	5,000,000
	基本財産合計	105,000,000	0	0	105,000,000
特定資産	退職給付引当資産				
	もみじ銀行西条支店	9,562,000	0	0	9,562,000
	広島中央農業協同組合本店	9,592,000	0	0	9,592,000
	広島銀行西条支店	3,197,480	0	0	3,197,480
	山口銀行東広島支店	9,547,414	0	0	9,547,414
	しまなみ信用金庫西条支店	5,123,054	0	0	5,123,054
	広島市信用組合西条中央支店	9,800,000	0	393,621	9,406,379
	特定資産合計	46,821,948	0	393,621	46,428,327

2 引当金の明細

賞与引当金

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	4,453,090	4,624,474	4,453,090	0	4,624,474